

JIS

巻線試験方法－第6部：熱的特性

JIS C 3216-6 : 2019

(JCMA/JSA)

平成 31 年 2 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第二部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	大 崎 博 之	東京大学
(委員)	青 柳 恵美子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサル タント・相談員協会
	伊 藤 智	一般社団法人情報処理学会情報規格調査会 (国立研 究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)
	岩 渕 幸 吾	一般社団法人電子情報技術産業協会
	内 田 富 雄	一般財団法人日本規格協会
	江 崎 正	IEC/SMB 日本代表委員 (ソニー株式会社)
	酒 井 祐 之	一般社団法人電気学会
	住 谷 淳 吉	一般財団法人電気安全環境研究所
	高 村 里 子	全国地域婦人団体連絡協議会
	田 中 一 彦	一般社団法人日本電機工業会
	橋 爪 弘	一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会
	平 田 真 幸	IEC/CAB 日本代表委員 (富士ゼロックス株式会社)
	水 本 哲 弥	東京工業大学
	山 根 香 織	主婦連合会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 23.3.22 改正：平成 31.2.20

官 報 公 示：平成 31.2.20

原 案 作 成 者：一般社団法人日本電線工業会

(〒104-0045 東京都中央区築地 1-12-22 コンワビル TEL 03-3542-6035)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第二部会 (部会長 大崎 博之)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際電気標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
2A 一般事項	1
3 耐熱衝撃（エナメル線及びテープ巻線に適用）	2
3.1 一般事項	2
3.2 試験片	2
3.3 試験手順	2
3.4 結果	2
4 耐軟化（公称導体径 0.100 mm を超え 1.600 mm 以下のエナメル丸線及びテープ巻丸線に適用）	2
4.1 一般事項	2
4.2 試験装置	3
4.3 試験手順	3
5 温度指数	4
6 加熱減量（エナメル丸線に適用）	4
6.1 一般事項	4
6.2 試験片	4
6.3 試験手順	4
附属書 A（参考）高温中破壊試験（エナメル丸線に適用）	5
附属書 JA（規定）代替試験方法	6
附属書 JB（参考）JIS と対応国際規格との対比表	12
解 説	14

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本電線工業会（JCMA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって、**JIS C 3216-6:2011** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

JIS C 3216 の規格群には、次に示す部編成がある。

- JIS C 3216-1** 第 1 部：全般事項
- JIS C 3216-2** 第 2 部：寸法
- JIS C 3216-3** 第 3 部：機械的特性
- JIS C 3216-4** 第 4 部：化学的特性
- JIS C 3216-5** 第 5 部：電気的特性
- JIS C 3216-6** 第 6 部：熱的特性

巻線試験方法—第6部：熱的特性

Winding wires—Test methods—Part 6: Thermal properties

序文

この規格は、2012年に第3版として発行された IEC 60851-6 を基とし、市場に IEC 整合規格としてのコンセンサスが得られるまでの措置として、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所及び附属書 JA は、対応国際規格にはない事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、附属書 JB に示す。

1 適用範囲

この規格は、巻線に用いる各種エナメル銅線、エナメルアルミニウム線、横巻銅線及び横巻アルミニウム線の熱的特性の試験方法について規定する。

注記 1 対応国際規格の試験方法の全般事項についての規定は、簡条 2A に移した。

注記 2 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

IEC 60851-6:2012, Winding wires—Test methods—Part 6: Thermal properties (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1 に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 1501 転がり軸受—鋼球

JIS C 3216-1 巻線試験方法—第1部：全般事項

注記 対応国際規格：IEC 60851-1:1996, Winding wires—Test methods—Part 1: General

JIS C 3216-3 巻線試験方法—第3部：機械的特性

注記 対応国際規格：IEC 60851-3:2009, Winding wires—Test methods—Part 3: Mechanical properties

JIS C 3216-5 巻線試験方法—第5部：電気的特性

注記 対応国際規格：IEC 60851-5:2008, Winding wires—Test methods—Part 5: Electrical properties 及び Amendment 1:2011

IEC 60172, Test procedure for the determination of the temperature index of enamelled and tape wrapped winding wires

2A 一般事項

試験方法の全般事項については、JIS C 3216-1 による。熱的特性に関する要求事項は、この規格を引用